

「2014年版 各国・地域の貿易・投資上の問題点と要望」調査結果の特徴

貿易・投資円滑化ビジネス協議会
事務局 日本機械輸出組合

「貿易・投資円滑化ビジネス協議会」(代表 給田英哉)は、日本企業がその貿易相手・投資先国である世界各国・地域統合において直面している障壁に関するアンケート調査(2014年1月)の結果を取りまとめ、『2014年版 各国・地域の貿易・投資上の問題点と要望』一覧表を本報告書及び協議会ウェブサイト公表した。

(2014年版速報版の全文は、協議会HP：
<http://www.jmcti.org/mondai/sokuhou.html>をご参照。)

【目次】

1 . 2013年世界経済の概観	2
2 . 2014年版調査結果における主な特徴	2
3 . 中国	6
4 . 東南アジア(インドネシア、タイ)、南アジア(インド) ..	8
5 . 中南米(ブラジル、アルゼンチン、メキシコ)	11
6 . ロシア	14
7 . 先進国(米国、EU、韓国、豪州)	15
8 . 中東・アフリカ(サウジアラビア、南アフリカ)	19

1 . 2013 年世界経済の概観

世界経済は、実質 GDP 成長率が 2008 年のリーマンショックによるマイナス成長への大幅落ち込みから 2010 年には新興国の早期回復もあって 5.2% の成長となった後、長引く欧州債務危機や中国等の新興国の減速により成長率が漸減傾向となり、2013 年には 3.2% の緩やかな成長にとどまった。日本は 1.5% の先進国の平均レベルで推移している。

世界の貿易(輸入)はリーマンショックからの回復がなされたものの、2012 年～13 年に全体として伸びが足踏み状態となっている。先進国・新興国共に、国・地域でバラツキがみられ、堅調な伸びを示すドイツ、米国、英国、中国、ブラジルと低水準のフランス、イタリア、ロシア、インド、南アに分かれる。日本の輸出は、2012 年後半から円安基調に転じたものの、ドルベースでの伸びはマイナスを続けており、リーマンショック前の水準を回復していない。

世界の対外直接投資は、2013 年には特に新興国・途上国が大幅に伸びて 2 年ぶりに増加した。日本の直接投資先は、アジアと北米と EU がそれぞれ約 3 分の 1 弱となっており、2013 年にはアジアは、タイ、シンガポール、フィリピンなどの ASEAN 向けが大きく増加したが、中国とインドが減少した。

こうした状況にあって、リーマンショック後世界の保護主義措置をウォッチしている WTO は、2012 年 10 月～13 年 11 月までの 1 年間で、世界主要な先進国・新興国 30 か国の新規の貿易制限措置(貿易円滑化措置、貿易救済措置、他の貿易関連措置、SPS 措置)が、前年同期の 308 件から 407 件に約 100 件増加し、それによって影響を受ける金額は合計 2,400 億ドルに上り世界商品輸入額の 1.3% に相当するとしており、WTO での貿易自由化を成功裏に行う更なるマルチラテラルのイニシアティブが必要とされているとしている。また、WTO は、同 1 年間で、地域貿易協定(すなわち自由貿易協定 FTA)が新たに 23 の届け出があり、現在合計 250 発効しているとし、FTA の交渉及び合意は多角的貿易システムの発展のために重要な波及効果を

持つものであるとしている。

こうした中で、WTO では 2013 年 12 月に開催されたバリ閣僚会議において、ドーハ開発ラウンドとしては初めてのマルチラテラルな成果として貿易円滑化協定を含むバリ・パッケージに合意することができたものの、貿易円滑化協定の WTO 議定書採択をインドが拒否してその発効見通しが突然不透明になり WTO マルチでのルール形成の難しさを浮き彫りにした。2012 年より交渉を行っている拡大 ITA、2014 年年初に交渉開始に合意する環境物品自由化交渉に代表されるように、WTO での自由化推進の交渉の場はプルリラテラルに移りつつある感があるが、拡大 ITA 交渉が中国の消極姿勢によって目標としている 2013 年に妥結ができなかった。WTO ではマルチ、プルリとともに既存の規律での対応を余儀なくされている。

一方、自由貿易協定の交渉及び締結による貿易・投資の自由化・円滑化が推進されている。我が国は、2013 年に環太平洋経済連携協定(TPP)、日 EU EPA、東アジア地域包括的経済連携(RCEP)、日中韓 FTA といった大型の広域 FTA 交渉(いわゆる“メガ FTA”)に相次いで参加、開始した。また米欧間では環大西洋貿易投資パートナーシップ(TTIP)の交渉が開始された。これらの FTA 交渉は、参加国の貿易・投資上の障壁を洗い出し浮き彫りにする効果がある。また TPP などのメガ FTA 交渉が同時並行して進行し相互に刺激して貿易・投資の自由化・円滑化ルールが“WTO プラス”の高水準となることが期待される。

2 . 2014 年版調査結果における主な特徴

2014 年総集版において指摘された問題点の特徴の主な傾向は、以下の通り。

国別では、新興国・途上国(OECD 非加盟国)が中国を筆頭にブラジル、インド、インドネシア、ベトナム、ロシア、タイ、マレーシア、ペルー、アルゼンチン等の問題数が多く指摘され、新興国・途上国の問題数が全

体の約3分の2を占めている。先進国（OECD加盟国）では、米国、メキシコ、EU、韓国、オーストラリア、トルコの問題数が新興国と並んで多く指摘されている。

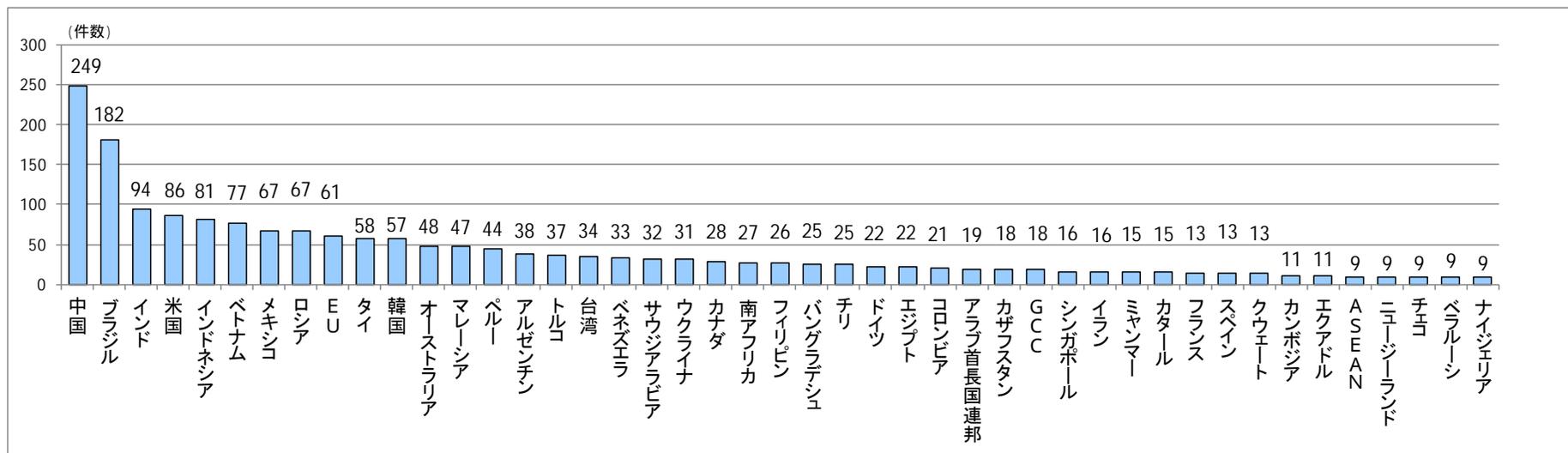
国別に2009年、2012年、2014年の3カ年を比較すると、中国、ブラジル、インドネシア、アルゼンチン、ベネズエラ、ウクライナ、南アフリカの問題数が増加基調にある。米国、インドネシア、ベトナムは問題数が高止まりしている。一方、インド、ロシア、タイ、オーストラリア、マレーシア、台湾、フィリピンといった国々が減少基調にある。リーマンショック直後の2009年と2014年の2カ年の比較でみると、中国とブラジルが大幅に増加し、またEU、韓国、ペルー、アルゼンチン、トルコ、ベネズエラ、ウクライナ、南アフリカ、バングラデシュが増加した。

一方、インド、メキシコ、ロシア、タイ、オーストラリア、マレーシア、台湾、カナダ、フィリピンが減少している。

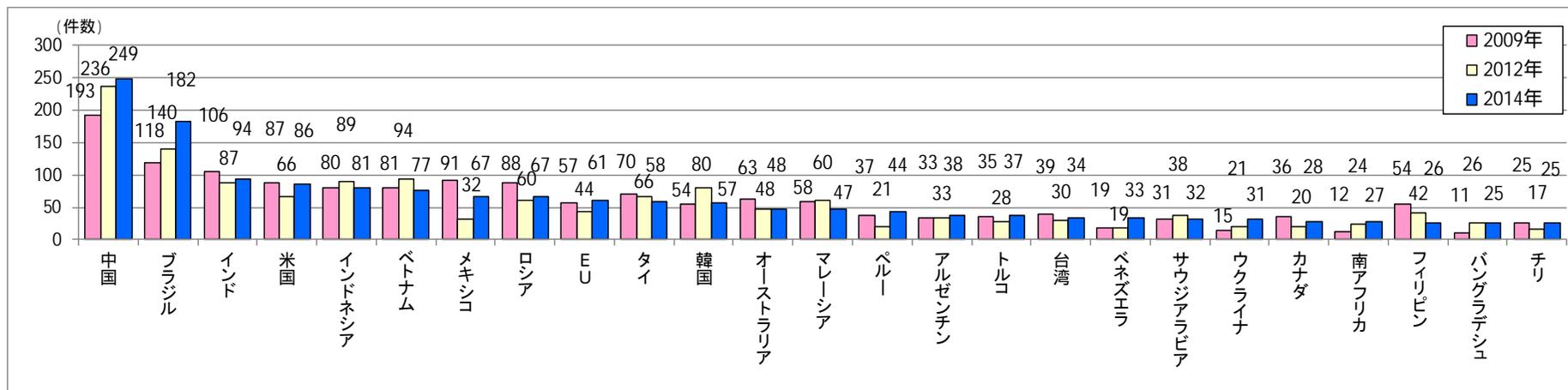
問題項目別では、2014年には2009年に較べて問題数は減少したものの、輸出入規制・関税・通関規制、雇用、税制の3分野の問題がとくに多く指摘され合わせて全体の半分弱を占める。これら上位3分野に続いて知的財産制度運用、諸制度・慣行・非効率な行政手続き、工業規格・基準安全認証、法制度の未整備・突然の変更について問題数が多く指摘されている。

問題項目別に2009年、2012年、2014年の3カ年を比較すると、知的財産制度運用、法制度の未整備・突然の変更、技術移転要求、工業規格・基準安全認証について問題数が増加基調にある。

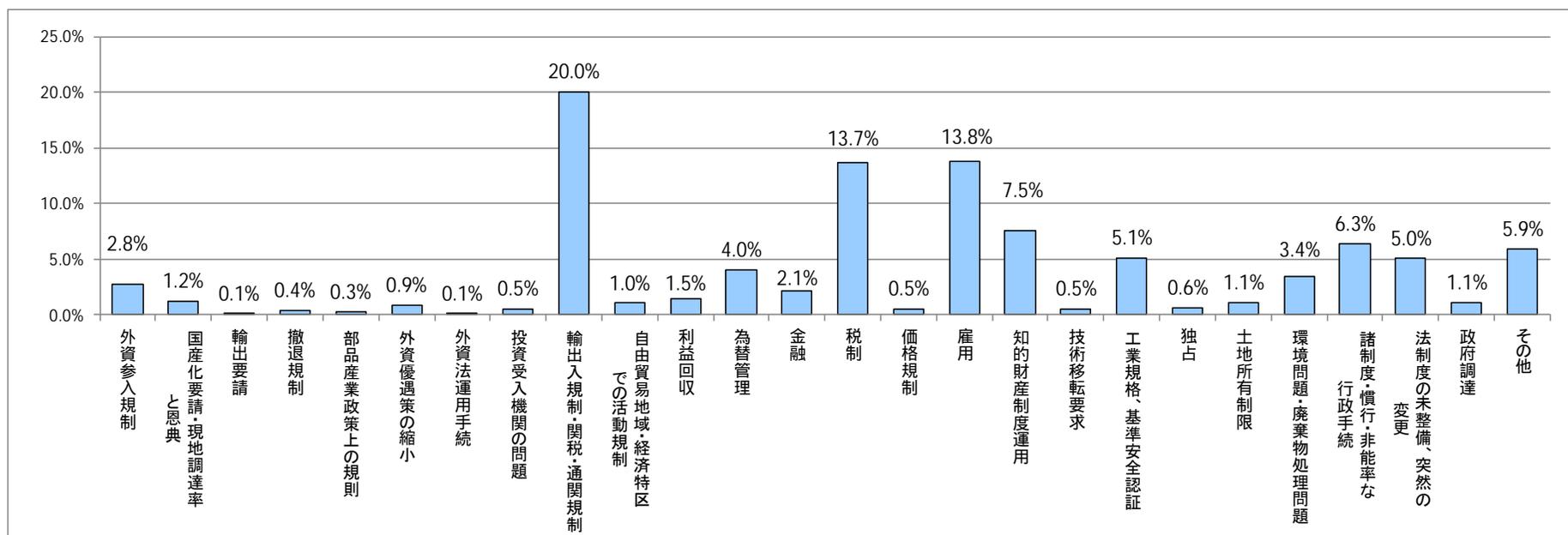
(図1) 2014年版各国・地域の貿易・投資上の問題点と要望：問題件数の国別順位(45カ国)



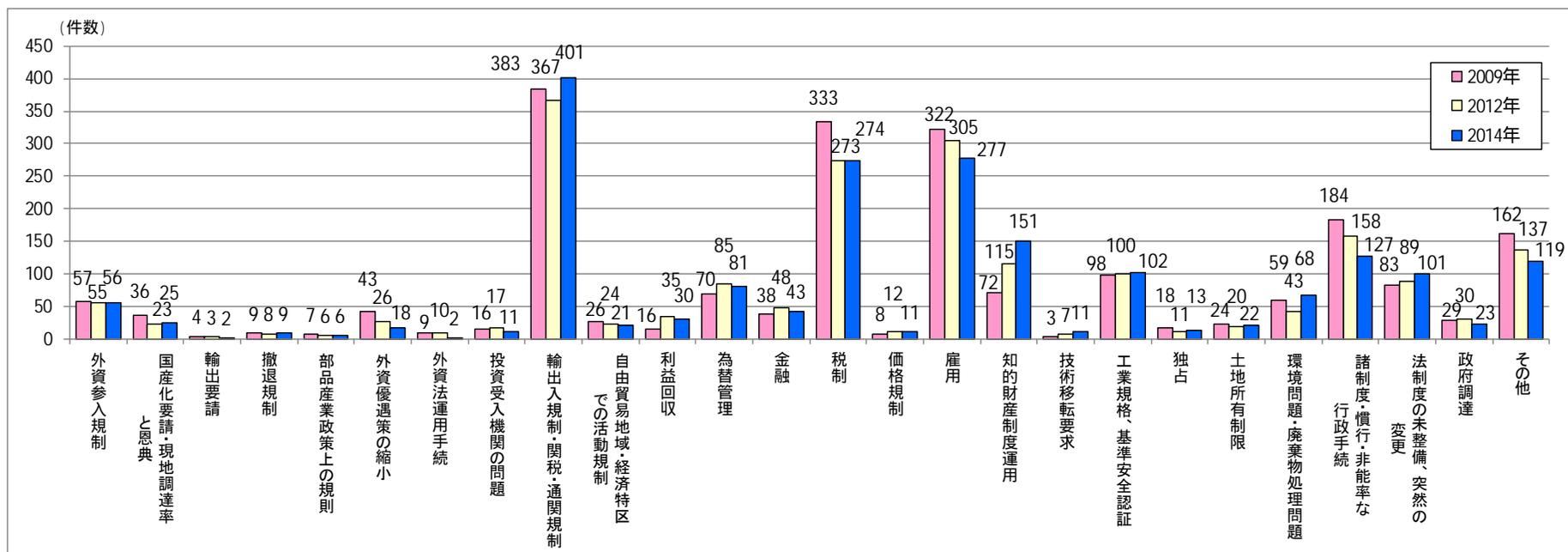
(図2) 2014年版各国・地域の貿易・投資上の問題点と要望：国別問題件数 - 上位25位3カ年比較 (2009年、2012年、2014年)



(図3) 2014年版各国・地域の貿易・投資上の問題点と要望：区分別問題点割合比較



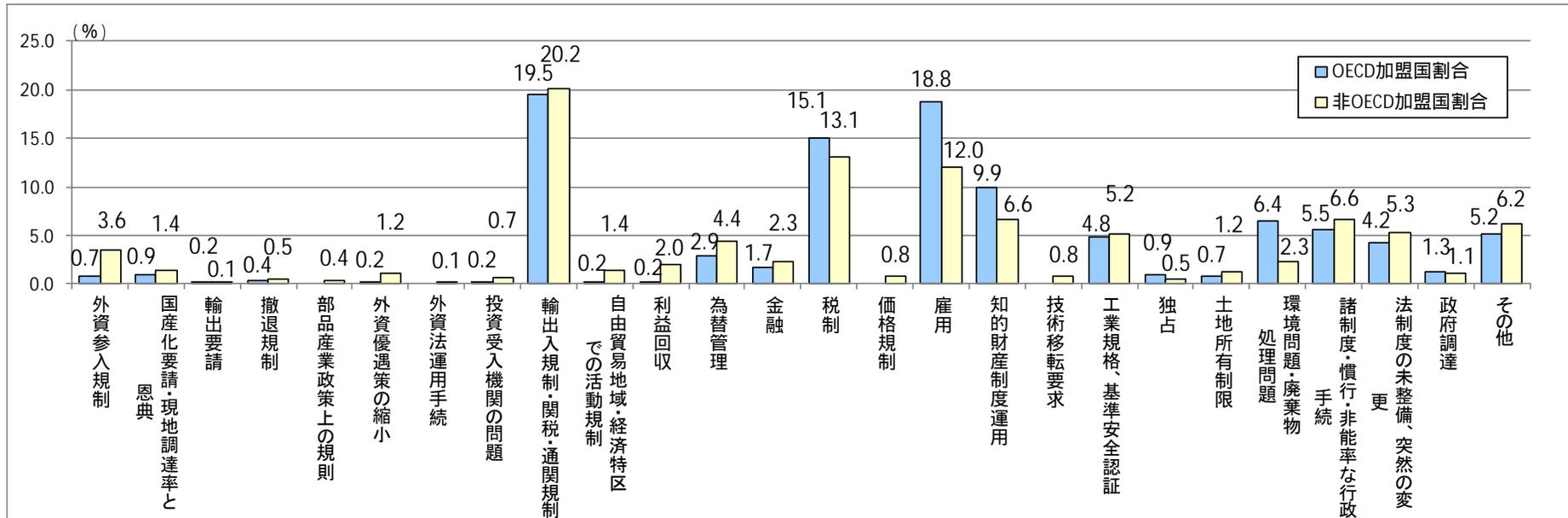
(図4) 2014年版各国・地域の貿易・投資上の問題点と要望：区分別問題件数 - 3カ年比較 (2009年、2012年、2014年)



新興国・途上国（非 OECD 加盟国）、先進国（OECD 加盟国）とも問題指摘が多い分野は、輸出入規制・関税・通関規制、税制、雇用、知的財産制度運用であるが、新興国・途上国ではこの4分野で全体の1/2強であり、その後、諸制度・慣行・非効率な行政手続き、法制度の未整備・突然の変更、工業規格・基準安全認証、為替管理、外資参入規制、金融、環境問題・廃棄物処理問題、利益回収といった分野の問題指摘が続く。一方先進国では、この4分野で60%超を占め、その後に続く分野が環境問題・廃棄物処理問題、諸制度・慣行・非効率な行政手続き、工業規格・基準安全認証、法制度の未整備・突然の変更の問題、為替管理でほぼ全ての状況である。

2013年と比較し、新規の指摘問題数が多い国は、FTAのハブとして日本企業進出の関心が高いメキシコ、中国からのシフト先として関心を集めるベトナム、障壁はあるものの企業の進出意欲が高いブラジル、インド、我が国との間でEPA交渉が急進展したオーストラリア、政治経済の混乱を反映したベネズエラ、ウクライナ等である。

(図5) OECD加盟国と非OECD加盟国との区別問題件数割合の比較(2014年)



3. 中国は、新規の指摘は減ったが従前の障壁の改善が少ないため問題数が累増し引き続き最多：輸出入規制・関税・通関規制、税制、雇用、知的財産制度運用、工業規格・基準安全認証がトップ5

中国は社会主義体制下で市場経済化を図り外資を積極導入して高度成長し世界の工場として経済大国・貿易大国となり、我が国企業が最大の生産拠点を置く国となっている。WTOに加盟して10数年経つが、依然として政府による各種管理、規制措置が残存し制度・運用・手続きの不透明性が広範に存在している。急速な経済発展は労務費の急上昇や所得格差・地域格差、エネルギー非効率、環境問題等の様々な構造矛盾を生み、安定成長への転換と産業構造改革、内需拡大、省エネ・環境対策、

腐敗対策が進められている。また減速が懸念される外資流入や輸出貿易を拡大するために新たに自由貿易試験区の創設や外資規制の緩和、クロスボーダー人民元決済の拡大などの対策を打ち出している。対外的にはアジアでの地政学的リーダーシップを追求し新興国との戦略的連携やFTAを推進しているが、領土問題で近隣国との軋轢が生じている。

中国の問題総数は前年比5%増えて世界全体の12.5%を占め最も多く指摘されている。新規に指摘された件数は中国経済の減速や我が国からの直接投資の大幅減少などを反映して約1割減少したにも拘らず問題総数が増加した。これは、従前の問題が多く改善されず残っているためである。内訳は、輸出入規制・関税・通関規制と税制の分野の問題数が大きく増加した。また雇用、知的財産制度運用、法制度の未整備・突然の変更の分野も増加して、これらに工業規格・基準安全認証も含めると

全体の 65%を占める。一方、外資規制緩和・外資優遇策導入などから外資参入規制の分野で問題数が大きく減少した。

輸出入規制・関税・通関規制分野では、広範な品目での高輸入関税賦課、国際通念と異なる恣意的関税評価、税関により異なる関税分類の不統一・恣意性、通関手続きの煩雑・遅延・不透明さ、日中関係悪化による通関困難及び懸念、アンチダンピング提訴の乱用と不合理な課税継続、鉱物資源の輸出規制、FTA 原産地証明・原産地表示要件の不透明等、多数の問題指摘がある。

税制では、税制の頻繁な改正・猶予期間の不足、担当者により異なる税法の解釈・制度運用の恣意性、比較対象企業選定の不合理を含む移転価格調査の恣意的な実施、APA 制度の不活用、出向者の役務提供への PE 課税、増値税の還付遅延・不還付、税務行政の地域差・不統一、外国法人に対する特別税制、連結納税の内外差別等の問題がある。

雇用では、労働者保護色の強い労働法制下での人件費の急上昇、人材確

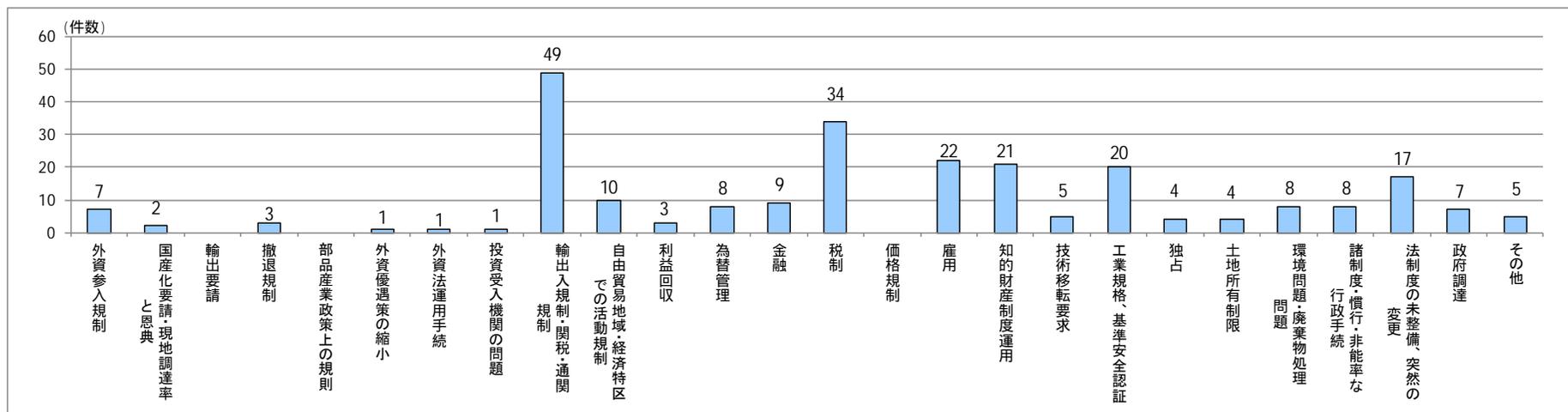
保難、労働者の要求過激化のトリレンマの労働問題が発生、日中社会保障協定未締結下での社会保険法施行による現地就業外国人の保険料二重払いが生じ得る。また、人の移動で、出向者等の就労ビザ取得要件の厳格化・手続き遅延、居留ビザ発給手続き遅延の問題がある。

特許、実用新案、意匠、商標、著作権など知的財産権の保護不足・罰則不足・執行不足などによる権利侵害が多発している。依然として模倣品・海賊版が国内で横行し世界へ流出している。

工業規格・基準安全認証では、独自の国家規格の制定、ccc 取得手続きの煩雑・不透明、輸入機器・原材料に対する試験判定基準・手続きの不透明などの問題が指摘されている。

法制度の未整備、突然の変更では、法律・制度の頻繁な変更・突然の変更、関係当局・担当者による法制度解釈の不整合・不統一、法律の実施・運用の地域格差・不統一、法律の実施運用規則の不備・発効遅延などの問題が指摘されている。

(図6) 中国の貿易・投資上の問題点：区別問題件数(2014年)



4. 東南アジアではインドネシア、タイ、ベトナム等問題数が減少基調、南アジアではインドが増加に転じる

(1) インドネシア：輸出入規制・関税・通関の問題、雇用、税制が三大問題分野、外資参入規制も多く指摘、保護主義的措置や法制度運用の不透明性が問題

輸出入規制については、ニッケル等鉱物資源について国内高付加価値化義務を課し、未製錬鉱石の輸出禁止措置等がある。突然の輸入関税引き上げや部品と完成品の間での不平等な関税率設定など保護貿易主義措置がとられている。税関による関税の過大徴収、FTA 締約国内での関税分類や原産地証明書記載要件の認識差の問題がある。輸入ライセンスについて同一生産会社が原材料の輸入ライセンスと完成品の輸入ライセンスの両方を取得できないこと、EDI での輸出入通関システムが構築済にもかかわらず書面申請も並行して行わなければならないこと、通関規制については、担当官により要求する書類が異なる、通関に時間を要する等の問題がある。

外資規制では、ネガティブリストで外資の出資比率上限規制、ダイベストメント義務（外資 100%会社の一部株式を現地人への売却義務）の不

合理と不透明、外資建設業者への現地企業とのジョイントベンチャー要求、政府強制による石炭生産量上限設定がある。

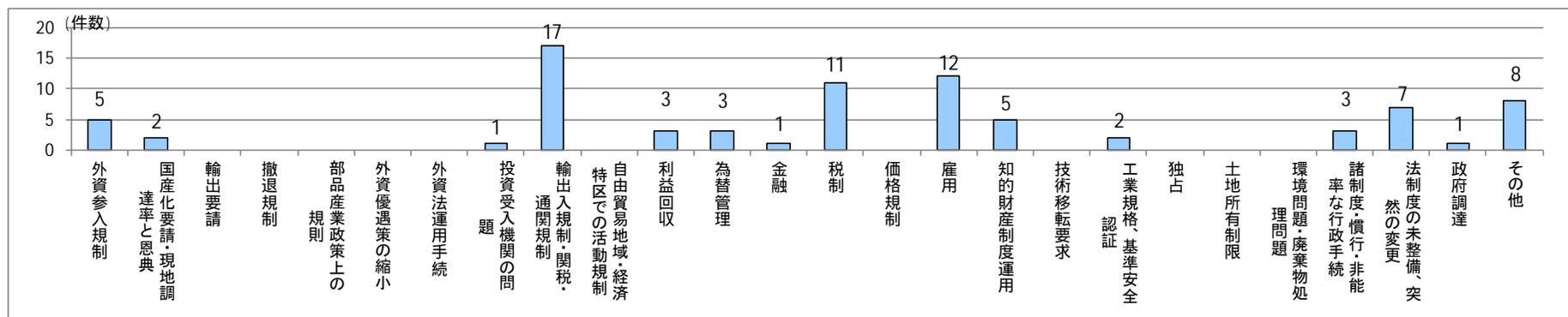
雇用については、経営者への罰則を厳しくする一方、労働者の違法行為に対する罰則が寛大といった労働者有利の労働法の問題、過激な労働組合運動、現地人雇用義務、派遣社員の正社員化義務、コア業務への派遣社員雇用規制、就労ビザ取得手続の煩雑・遅延といった問題がある。

税制では、前払い法人税率の引き上げ、実行不可能な税務規則での解釈の曖昧さ、履行細則の無い税務調査の不透明さ・遅延問題がある。また移転価格税制も不透明・恣意的運用が行われているとの指摘がある一方、還付請求についても税務長の恣意的実施・還付困難の問題がある。

法制度の未整備・突然の変更では、立法から施行までの法制度が不整合・不透明との問題、矛盾する法令の発布、法令施行規則の不備・運用の不透明問題、税法・規則の頻繁な変更、移行期間の無い輸入規制の発布と遡及適用問題、契約・覚書でのインドネシア語の使用義務等の問題指摘が多い。

その他については、インフラ問題を中心に、道路・交通インフラ未整備、電力供給の不足・不安定、通信インフラ未整備、生活インフラ未整備、港湾設備の能力不足・設備の未整備等の問題がある。

(図7) インドネシアの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014年)



(2) タイ：FTA や通関に係る問題が3 割弱、雇用、税制、知的財産制度運用の問題が続く

輸出入規制・関税・通関規制では、日タイ EPA 協定の自動車・同部品の関税撤廃スケジュールの不遵守やタイ国内調達部品適用ルールの不透明、ASEAN・インド FTA 原産地証明手続の二国間不整合、タイ EU FTA 交渉の遅鈍、一部電子部品や時計に関する高輸入関税の問題など FTA に係る問題指摘が多い。また、関税や関税分類決定にあたっての恣意性・不透明性、ロックダウン部品に対する不当なロイヤリティ見做し課税、輸入検査実施機関の恣意的な運用といった税関手続きの恣意性・不透明の問題がある。

雇用では、労働許可取得・更新の煩雑・遅延、更には日帰り出張でも必要となる短期出張者の労働許可取得義務・手続きの煩雑・遅延、外国人駐在員の人数制限・タイ人雇用義務、全国一律の最低賃金の大幅引き上

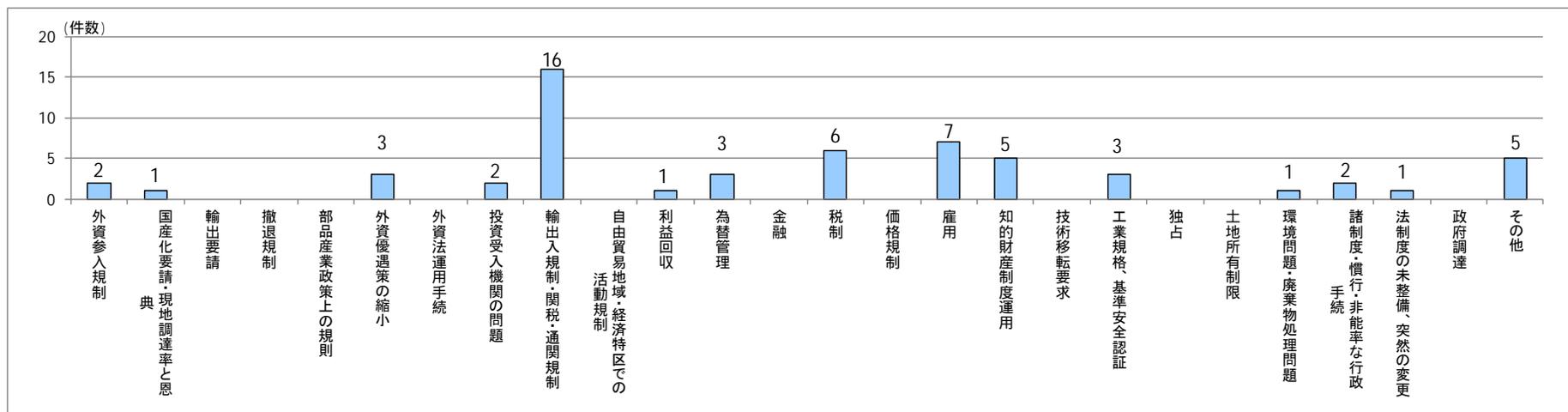
げに伴う人件費高騰、人材供給の慢性的不足、有期雇用の限定等の問題がある。

税制には、法人税務調査・更生における恣意的な法解釈、税法解釈の不統一、VAT 還付の遅延・未還付、日タイ間での技術支援料課税解釈の相違といった問題がある。

知的財産制度運用では、政府による対処がほとんどできていないことによる模倣品の横行・不十分な知的財産権保護、知財保護条約への加盟が進んでいないこと、自発的な特許分割出願不可、出願公開時期に関する規定の不備、世界公知公用の未規定等の問題がある。

その他、サービス業への外資参入規制、外資優遇策の縮小見直し、長期間を要する TISI 規格認証取得手続、不安定な政治情勢、治水対策の不足や自然災害による保険料の高騰などの問題がある。

(図8) タイの貿易・投資上の問題点：区別問題件数(2014年)



(3) インド：中国に次ぐエマージング大市場への成長ポテンシャルに期待。輸出入規制・関税・通関規制、税制、工業規格・基準安全認証の3分野での問題指摘が多く、雇用、非効率な行政手続やインフラ未整備などに及ぶ多様な問題が存在

輸出入規制・関税・通関規則では、鉄鉱石の輸出規制、追加税の上乗せによる複雑で高い輸入関税、アンチダンピング規則の濫用、関税分類の恣意的運用、原産地判定基準が厳格な日印 FTA、FTA 原産地証明手続の二国間不整合、時間がかかる輸入通関手続きの煩瑣・遅延問題、輸入通関時の最高小売価格の申告・表示義務の煩雑、関税還付手続きの煩雑、過度に厳格な空港貨物検査の問題指摘がある。

税制が複雑で進出企業の大きな負担となっている。高率の間接税（付加価値税（12.5-20%）、中央売上税（2%）、サービス税（12%）、教育目的税（2%））、州ごとに異なり複雑で種類も多く還付手続きが煩雑な税制、商社活動への不当な更生・追徴課税等移転価格税制運用の不透明・恣意性、長期出張者の PE 取扱いに関する不透明さといった問題がある。

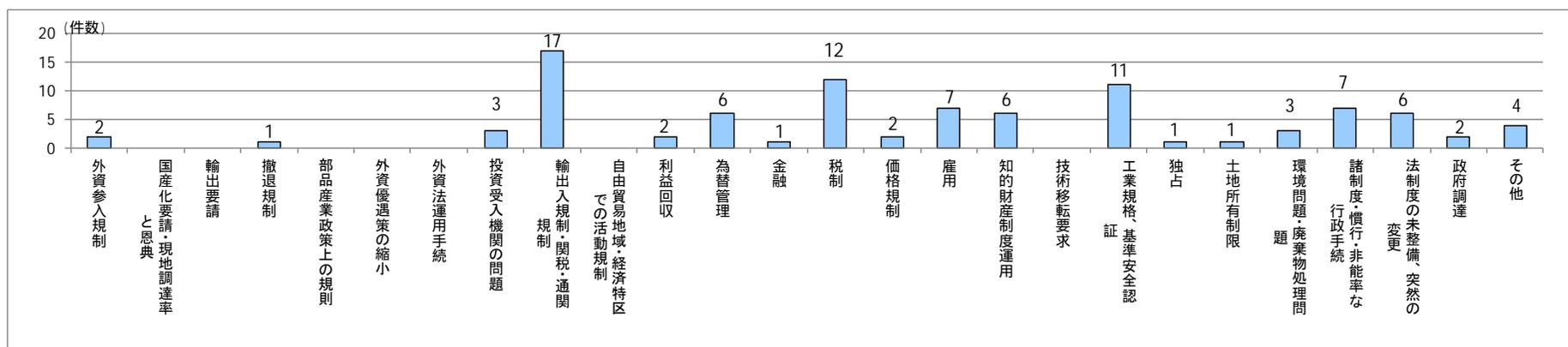
工業規格・基準安全認証の分野での問題指摘が多いのがインドの特徴。概して実行されない工業規格・基準の問題、安全規格発布から施行まで

の短い猶予期間、異なる認証当局による二重規制・不統一、試験体制・登録体制の未整備といった問題がある。

雇用では、ビザの有効期間が短くビザ取得・更新手続が煩瑣・不透明・発給遅延、社会保障協定未発効、州ごとに異なる労働基準が設定の問題が多く指摘。諸制度・慣行・非効率な行政手続き分野では、縦割り行政により一般的に、窓口が不明、決定プロセスが複雑で多い、規模により権限が国と州に分かれる諸規制・手続きの煩雑さについての問題が指摘。為替管理での問題も多く指摘されている。海外からの商業借入への用途規制があったり、実需原則により居住者・非居住者為替取引が規制され手続きが煩雑、同一グループ会社間での為替取引の不認可、ルピー建による輸入代金決済が困難、国内取引での外貨建て決済不可などの問題がある。

その他、小売分野への外資参入規制、投資許認可手続の遅延、インドからの対外送金規制、医薬品分野の知財保護の不足、外国出願に関する情報提供要件の不合理的・不明確、さらに物流インフラの未整備・電力供給の慢性的不足などのインフラ未整備が外資進出の深刻なボトルネックとして指摘。

(図9) インドの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数(2014年)



5. 中南米ではブラジルが最多、アルゼンチン等で保護主義が継続、メキシコは対前年増加

(1) ブラジル：税制、雇用、輸出入規制・関税・通関規制、諸制度・慣行・非効率な行政手続き、知的財産制度運用がトップ5

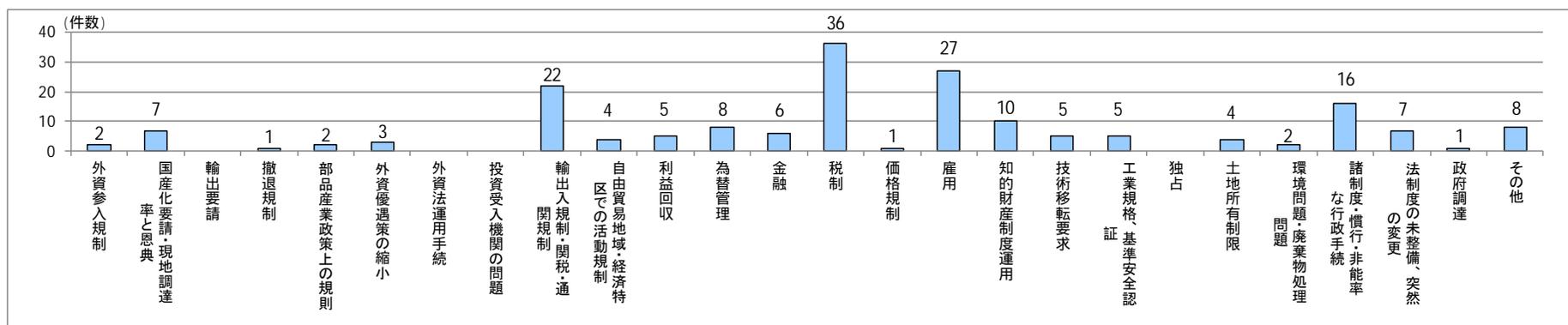
トップ5の全ての分野を含め、対前年比で指摘数が減少した分野はなし。税制に関する最大の指摘は、複層化した、高率、多種で、頻繁に変更され、且つ州による制度の差異が存在する税制である。また税制改正後の運用細則の整備の遅れや、この税制度が製品コストを押し上げ、価格競争力をなくすと共に不正なコピー品を増やすとの指摘もある、その他、OECD モデルに準拠しない特異で不合理な移転価格税制や、税優遇措置獲得のためのローカルコンテンツ規制について問題がある。

雇用では、労働者過保護の労働法制の問題がある、企業の経営状況、社会情勢の変化に合わせた降格、減俸、人員整理、処遇改定が難しく、このため、高コストな経営体質を生んでいる。また労働者の権利が強いため、些細なことでもすぐに裁判となる傾向がある。その他、ピザ発給の遅延、取得難、及び資本金額や現地人雇用人数と結びついた永久ピザ取得要件等フレキシブルな人事政策の障害となることへの問題指摘が多い。

輸出入規制・関税・通関規制では、まず高輸入関税の問題がある。関税以外に、関税に付加される各種税により高コストとなり、このため周辺国からの不正輸入・密輸入の流入が多くなっている。また輸入ライセンスの取得については、手続きの煩雑、遅延、高コスト、許可基準の不透明さについて指摘が出ている。その他、アルゼンチンとの間の輸出入バランス問題による輸出入規制がある。

諸制度・慣行・非効率な行政手続きについては、会社設立・許認可取得手続きを含む、全ての行政・許認可手続きの遅延問題がある。行政が関係するほぼ全ての手続きにおいて、大量の書類提出が求められ、複雑な対応のもとに、手続きに膨大な時間を要する。その他プロコン制度による過度な消費者保護制度や、税務監査員や税関職員からの賄索要求の問題がある。知的財産制度運用については、特許出願件数増加に伴う審査の支援や審査担当者によるばらつき・レベル差があり、具体的には特許権利化まで8-9年を要するとの指摘がある。また輸入差し止めの水際措置については、措置が不十分なため偽造品が流入していること、水際措置規定が商標権についてのみで、特許侵害製品については規定がないことの問題指摘もある。またノウハウ供与契約におけるロイヤルティ受取期間や守秘義務期間の制限等についての問題もある。

(図10) ブラジルの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数(2014年)



(2) アルゼンチン: 輸出入規制・関税・通関規制、為替管理、利益回収、法制度の未整備・突然の変更がトップ4

問題指摘のある分野、件数は若干の増減はあるものの、前年度とほぼ同様である。但し、一件ずつではあるが、本年は知的財産制度運用、独占の分野に問題指摘が出た。

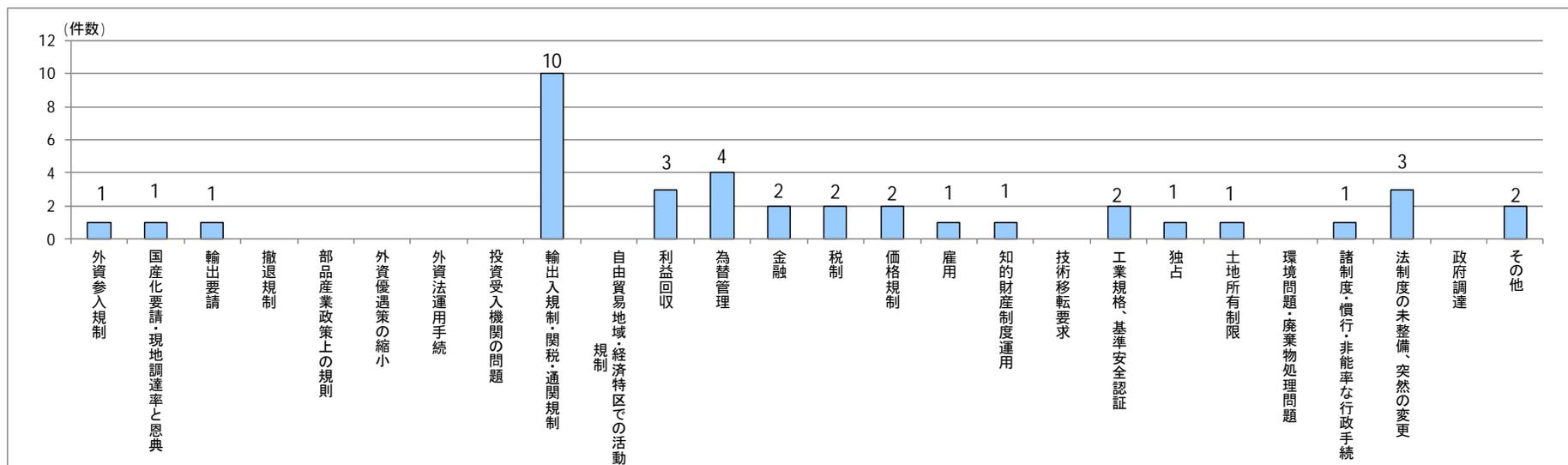
輸出入規制・関税・通関規制分野では、非自動輸入ライセンス制度を撤廃するも、輸出入均衡要求、事前輸入宣誓供述制度を継続している。その他に、輸入統制品目、輸入枠制度、輸出規制を併せて行っている。

為替管理では、外貨購入等の外貨管理規制、ドル保有・ペソ転換要請ならびに中銀の為替介入による公式為替レートと並行為替レートの乖離によるインフレの発生等の問題がある。

利益回収では、海外本国への配当、ロイヤルティ送金がほぼ不可能な送金規制や外貨収益の現地通貨への交換義務等の問題がある。

法制度の未整備・突然の変更では、十分な市場検証をしないまま、あるいは国民への事前説明無しに法律の新設、変更が行われるため、事業計画に支障をきたすことがある。

(図 11) アルゼンチンの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014 年)



(3) メキシコ：税制、輸出入規制・関税・通関規制、雇用、知的財産制度運用がトップ4

2014 年度税制改正があったため、対前年比で税制分野は大幅増となった。その他、輸出入規制・関税・通関規制、知的財産制度運用、工業規格・基準安全認証、環境問題・廃棄物処理問題、法制度の未整備・突然の変更分野で問題数が増加している。

税制については、頻繁な税制改正についての問題指摘がある。具体的には、2014 年税制改正の下での IMEX 認定企業に対する付加価値税の課税、航空運賃等への付加価値税課税、及び連結納税制度の廃止が、また税金還付の遅延支援に対する指摘がある。

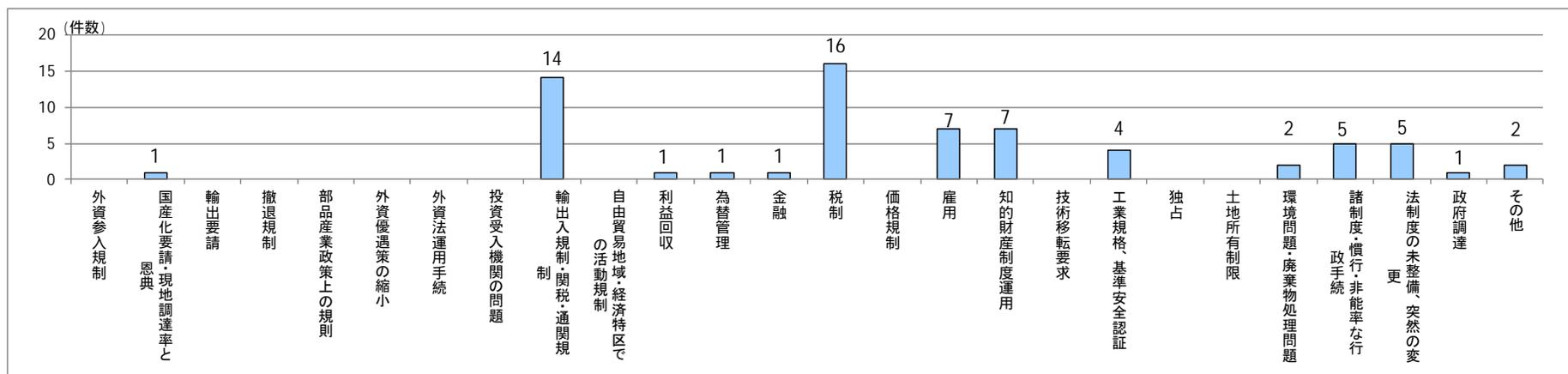
輸出入規制・関税・通関規制では、鉄鋼製品に関するモニタリング、輸

入事前通知制度や関税率の引き上げが、その他従業員を雇う必要が出るほど複雑な IMEX 制度、電子システムの不具合によるものを含む通関手続きの煩雑さと遅滞について、問題指摘がある。

雇用では、移民法の頻繁な変更に伴い発給遅延が生じ、また毎年更新の必要があるビザの問題、労働者に過保護な労働法制、パフォーマンスに関係なく支給される労働者利益分配制度の問題がある。

知的財産制度運用については、他社特許を把握するためのデータベース整備が不十分、特許審査の遅延及び担当者によるレベルのばらつき、その他私的複製補償金制度や私的使用目的での複製制限等著作権者の権利が及ぶ範囲についての問題指摘がある。

(図 12) メキシコの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014 年)



6. ロシアでは高輸入関税、輸入通関手続、就労ビザ取得の困難、厳格な労働法制、私的複製補償金制度、商標制度・実用新案特許の審査制度、製品安全規制の不透明性、VAT 還付手続の煩雑、高率の源泉税率等の問題が存在

全般的に高率の輸入関税、WTO 協定違反の関税譲許税率の設定、通関手続の煩雑・不透明性、関税同盟対応のための事務負担増、輸入価格引下げ時の関税賦課額の据置等が問題。

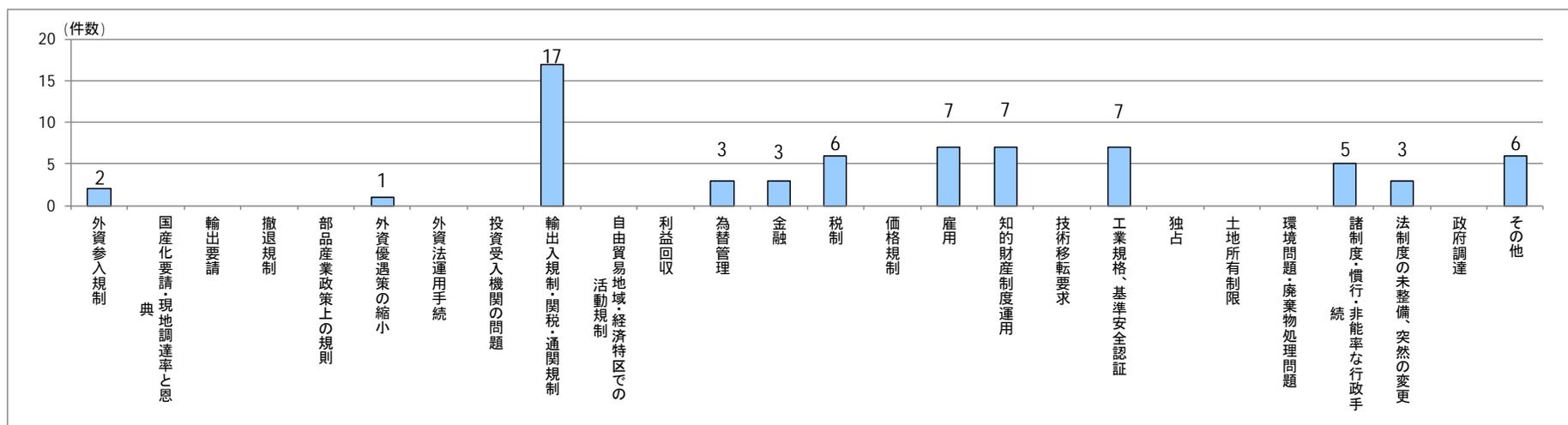
就労ビザ取得手続の煩雑・困難、過保護かつ厳格な労働法制、外国人に対する入国拒否要件の厳格化等の問題指摘がある。

私的複製補償金制度・商標制度の不透明な運用、プログラムの特許保護対象外扱い、模倣品処理費用の負担、実用新案特許の審査制度の不備等が問題。

製品安全規制の不透明性、製品安全規制の細則の公表遅れ、全工場の検査義務、軽工業製品に対する多数の要求事項、認証情報に関する WEB 公開の義務化等が問題。

VAT 還付手続の煩雑・還付困難、高率の源泉税率、自動車リサイクル税、連結納税制度の不在等の問題指摘がある。

(図 13) ロシアの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014 年)



7. 先進国の問題として、韓国、EU、米国、豪州の問題が多数指摘、テロ対策での規制への対応やビジネスパーソンの移動や知的財産権や基準認証などでの障壁の改善の必要とともに、広域FTAの交渉相手国としても重要

(1) 米国：中国、ブラジル、インドに次いで問題が多い、輸出入規制・関税・通関規制、雇用、税制、環境問題・廃棄物処理問題、知的財産制度運用がトップ5

問題指摘分野は前年とほぼ同様の傾向であるが、工業規格・基準安全認証、外資参入規制分野の問題が減少している

輸出入規制・関税・通関規則では、ゼロイングを継続使用するターゲット・ダンピング調査の実施や一旦課税されると長期間継続課税されるアンチ・ダンピング措置の問題、情報提供負担、船積みリードタイムの延長、爆発物検査負担について多数の指摘があるテロ対策セキュリティー問題、サプライチェーン上の大規模調査が必要となる紛争鉱物の情報開

示義務等への指摘が多い。

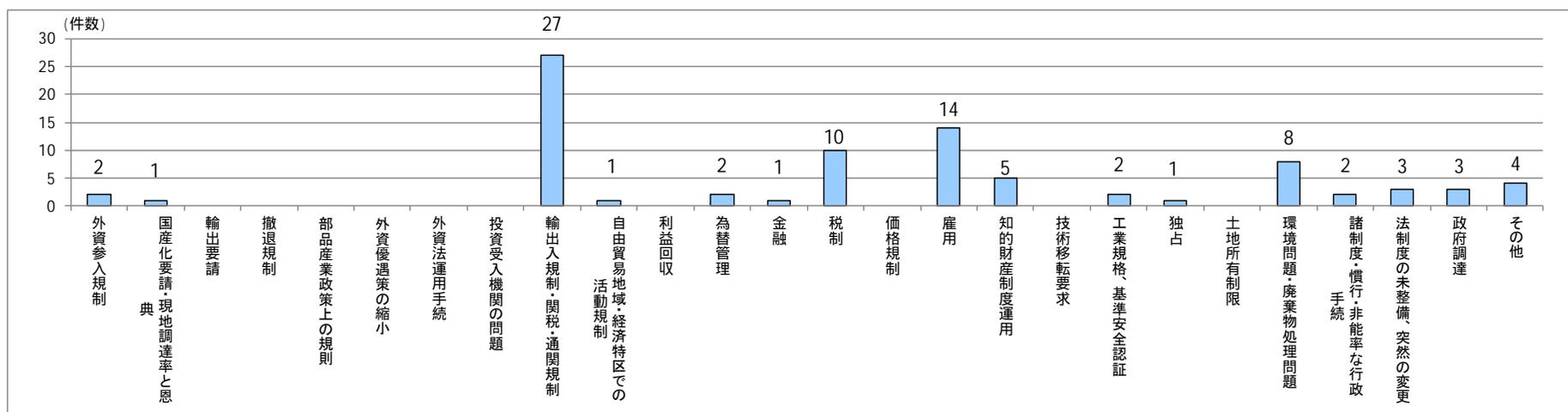
雇用では、ビザ・入国管理カード・社会保険番号・運転免許証等の取得や取扱いに関する問題指摘が多い。具体的には、米国内で更新できないビザの制度や、グローバル化・多様化する企業の設立形態や人事政策に追いついていけないビザの発給規制等である。

税制については、連邦税と州税を併せて実効税率が40%超となる高率の法人税の問題、運送や倉庫の保税に要する高いコスト、国際慣行と異なる財務諸表原則等の問題がある。

環境問題・廃棄物処理問題では、規制対象製品・化学物質・濃度が規定されていないカリフォルニア州の規制、エネルギー効率報告にあたり機密扱いしたい製品データについて情報公開可能日の指定ができないこと等の問題指摘がある。

知的財産制度運用では、多国間にまたがる出願や情報提供に関する問題として、第一国出願義務の複数国間での抵触リスクや、外国出願・審査情報の開示への負担、先行技術の資料開示義務の負担等の指摘がある。

(図14) 米国の貿易・投資上の問題点：区分別問題件数(2014年)



(2) EU：高輸入関税、FTA による韓国との関税格差、関税分類の恣意的運用、実務対応に困難を要する環境規制、私的複製補償金制度・特許権利化など知的財産権を巡る問題、労働ビザ申請手続の煩雑、さらなる社会保障協定締結の必要性、CE マーク取得・添付義務の過重負担等の問題が存在

自動車・家電製品等の高関税率、EU 韓国 FTA による関税格差、関税分類の恣意的運用、関税率・関税分類の突然の変更、EU 全体の通関手続の不調和等の問題が多く指摘されている。

REACH 規則、RoHS 指令、WEEE 指令など環境規制への実務対応上の煩雑・困難性、ナノマテリアル規制、カーボンフットプリント制度、EU 域内

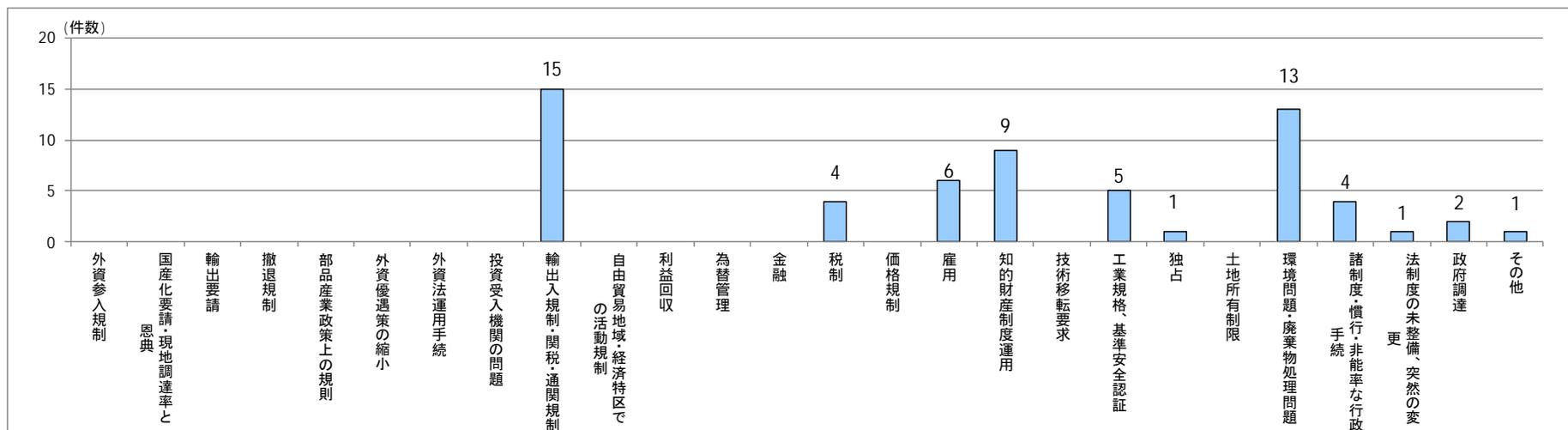
の環境規制の不統一等が問題として指摘。

私的複製補償金制度、特許権利化の高コストと審査等手続遅延、著作権補償料制度の域内不統一、欧州統一特許制度の利便性向上の必要など知的財産権を巡る問題が指摘されている。

労働ビザ申請・就労許可取得手続の煩雑・困難、域内での社会保障制度の不調和、社会保障協定の未締結国の存在、労働者の過保護等の雇用問題が存在。

工業規格・基準安全認証における CE マーク取得・添付義務の過重負担、電池指令における Q&A 改定の不透明性、工業規格の互換性に関する制度不備等の問題が指摘されている。

(図 15) EU の貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014 年)



(3) 韓国：知的財産制度運用の問題が最多、高関税の残存とFTAによる関税格差や外貨流動性確保政策の強化などの問題があるが、外資政策面では問題指摘無し

知的財産制度運用の分野での指摘が特に多いのが韓国の特徴となっている。特許の拒絶査定時、特許査定時において分割出願できないこと、特許出願におけるマルチのマルチクレームが認容されていないこと、特許権の間接侵害規定における主観要件がないこと、コンピュータプログラム自体への特許権保護を適用対象外としていること、韓国語以外での特許出願不可、国際出願の原文の記載に基づく PCT 国際特許出願の手続補正不可、侵害訴訟における法院での特許権等の有効・無効判断の法的不安定などの問題指摘がある。

輸出入規制・関税・通関規制では、工業製品への高い MFN 輸入関税が長期にわたって残存しており、韓国が積極的に FTA ネットワークを急速に拡大している状況下、FTA を締結していない日本の製品の関税格差が生じている。日韓で激しく競合している日本製の鉄鋼製品に関するアンチダンピング措置の濫用と課税の長期化の問題、税関による関税分類の恣意的適用による高関税賦課の問題、原産地表示の製品への厳格な印字要件、等がある。

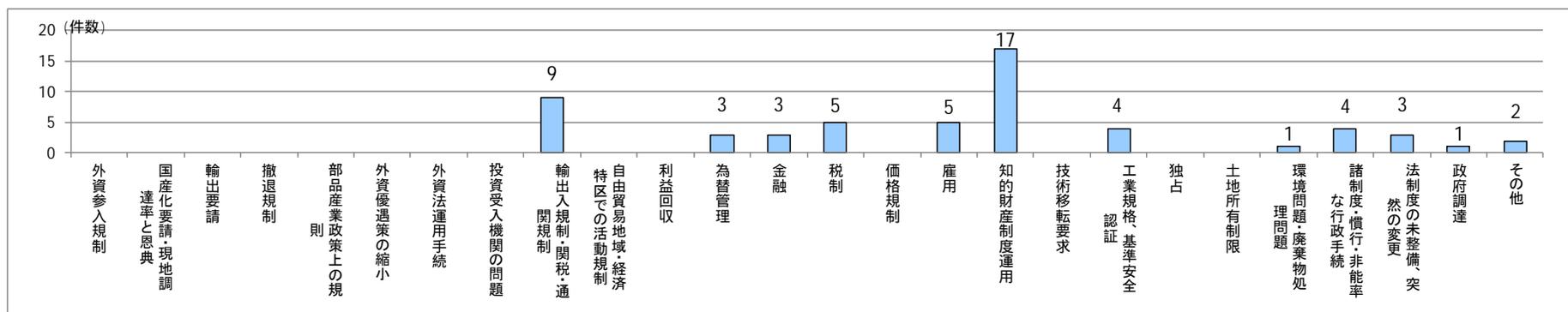
為替管理では、リーマンショック後再び厳格な外貨流動性確保政策が採られており、外貨リスクヘッジ目的の外貨借入制限、債権債務相殺・外貨資金送金規制、外貨建ての夫妻に対する効率の負担金を付加する規制がある。

雇用については、経営体力や生産性を無視した労組の賃上げ及び福利処遇の改善要求、処遇変更における下方硬直性、有給休暇の買取義務廃止の難しさ、非正規職の有期雇用契約に関する最長 2 年の雇用期間制限、就業規則の不利益変更時の同意義務等、労働者過保護の労使慣行・制度がある。但し、かつて韓国において盛んであった労働争議についての問題指摘はない。

税制については、付加価値税のゼロ税率の輸出企業に供給する財貨の輸入や外国法人への役務輸出への適用の必要、日韓租税条約における事業再編による株式譲渡への課税権に関する規定改定の必要、移転価格評価の不合理が指摘されている。

一方、韓国においては、アジア通貨危機に際して IMF 管理を受けたこともあって、積極的な外資誘致政策が採られ、外資参入規制や投資受け入れ機関の問題、外資優遇策の不足などについて特に指摘されなくなっていることが特徴である。

(図 16) 韓国の貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014 年)



(4) オーストラリア：自由貿易を推進しており輸出入規制・関税・通関規制や外資参入規制等の問題は少なく、雇用、税制、環境、工業規格の問題指摘の割合が高い

雇用では、熟練労働者が不足しており労働コストが高く労使対立が問題になっている一方で、外国駐在員への就労ビザ取得手続きの規制強化がなされ、移民局の対応が一貫性を欠き、ビザ取得の遅延・コスト増などの問題が指摘されている。

税制では、鉱物資源利用税と炭素税の導入によるコスト増、外国駐在員の遠隔地勤務手当非課税措置の廃止、州毎に異なる税制の複雑、日豪租税条約の相互協議紛争解決メカニズムの不十分などの問題がある。

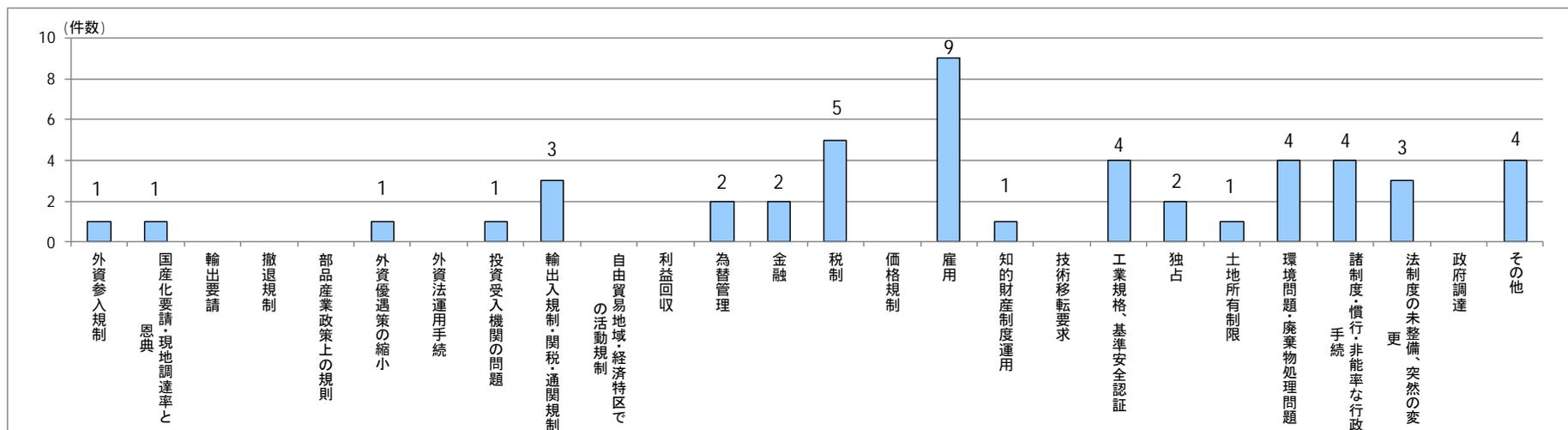
自動車排ガスや天然ガス発電、バイオマス発電、産業植林に関する不合

理な温室効果ガス（GHG）対策制度の実施及び検討している一方で、環境規制が甘い問題や長期を要する石炭開発プロジェクトでの環境許認可手続きの問題が指摘されている。

工業規格・基準安全認証では、ISO との整合性が不明瞭な豪州独自の AS 規格、州政府独自の自動車安全基準、欧州規格に準拠したインフラ関連規格等の問題がある。

その他、7 年間に及ぶ日豪 EPA 交渉の遅滞（14 年 7 月署名）、外資の現地生産に対するインセンティブ不足、外国投資審査委員会の許認可の遅延、アンチダンピング措置の濫用、州毎に異なる各種免許制度、連邦政府と州政府の許認可手続きの不透明、港湾業務の遅延・使用慮の大幅引き上げなどの問題がある。

(図 17) オーストラリアの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014 年)



8. 中東・アフリカ

(1) サウジアラビア：独自スペックによる通関検査、通関時の開品検査、サウジ人の雇用強化、入国ビザ・労働許可取得手続の煩雑・困難、現地スポンサー（身元引受人）制度等の問題が存在

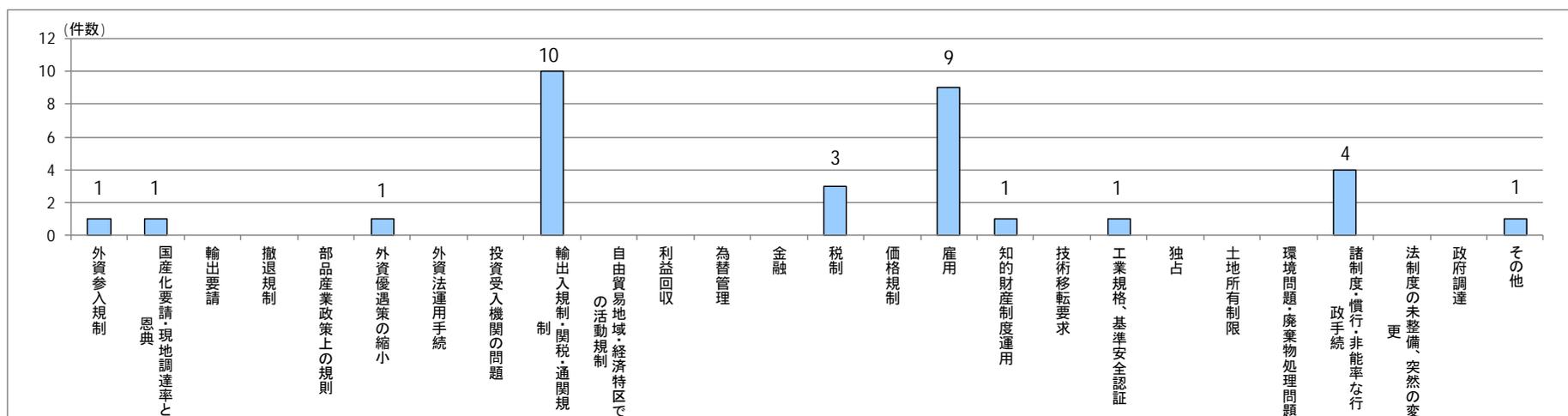
独自スペックによる通関検査の煩雑、第三者機関による船積前検査、輸

出品本体への原産地表示の刻印義務、通関時の開品検査、放射能検査等の問題が指摘されている。

サウジ人の雇用強化政策、入国ビザ・労働許可取得手続の煩雑・困難、入国手続の非効率性、サウジ女性の雇用制限等の問題が存在。

現地スポンサー（身元引受人）制度の順守義務、公文書の認証取得の困難、厳格な代理店保護政策など諸制度・行政手続上の問題が指摘されている。

(図 18) サウジアラビアの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014 年)



(2) 南アフリカ：高輸入関税、FTA 締結国・地域との関税格差、不合理な雇用政策、為替管理規制、新税制と実施時期の不透明、VAT 還付遅延等の問題が存在

高輸入関税、FTA 締結国・地域との関税格差、輸入時の商品盗難が問題として指摘されている。

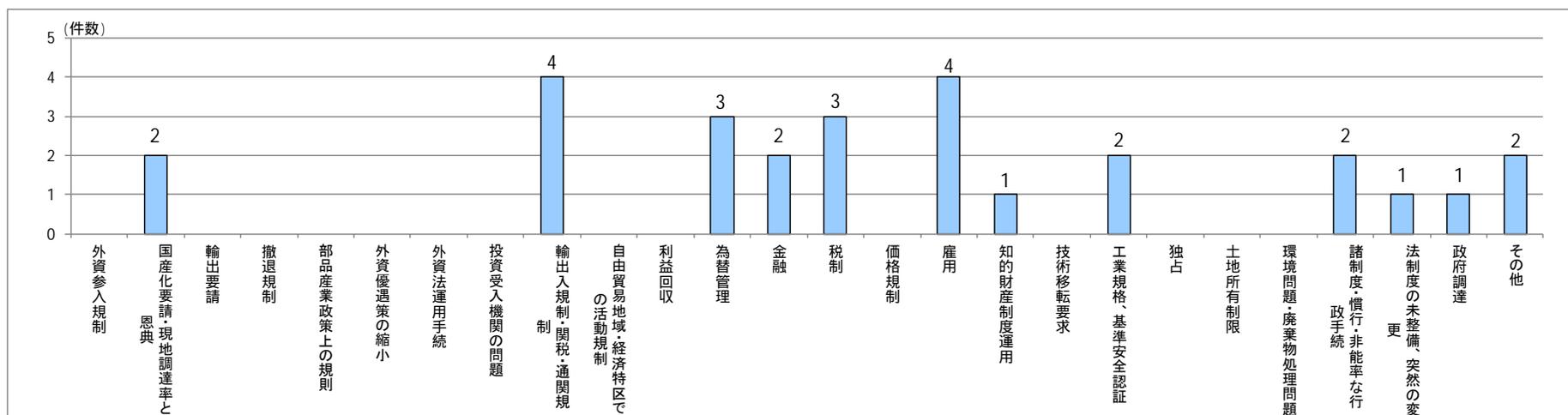
就労ビザ更新手続の厳格化、複雑な法規・高賃金・労働者使用の非柔軟

性による不合理な雇用政策、BEE (Black Economic Empowerment) 制度の厳格化等の問題が存在。

為替予約に対する許認可規制、海外からの資金調達規制、外貨保有規制など為替管理を巡る問題がある。

新税制と実施時期の不透明、VAT 還付遅延等の税制を巡る問題が存在。

(図 19) 南アフリカの貿易・投資上の問題点：区分別問題件数 (2014 年)



【世界各国・地域で日本企業が直面する貿易・投資上の問題点項目の一覧表】(2014年)

区分 国名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540	541	542	543	544	545	546	547	548	549	550	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561	562	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594	595	596	597	598	599	600	601	602	603	604	605	606	607	608	609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	619	620	621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663	664	665	666	667	668	669	670	671	672	673	674	675	676	677	678	679	680	681	682	683	684	685	686	687	688	689	690	691	692	693	694	695	696	697	698	699	700	701	702	703	704	705	706	707	708	709	710	711	712	713	714	715	716	717	718	719	720	721	722	723	724	725	726	727	728	729	730	731	732	733	734	735	736	737	738	739	740	741	742	743	744	745	746	747	748	749	750	751	752	753	754	755	756	757	758	759	760	761	762	763	764	765	766	767	768	769	770	771	772	773	774	775	776	777	778	779	780	781	782	783	784	785	786	787	788	789	790	791	792	793	794	795	796	797	798	799	800	801	802	803	804	805	806	807	808	809	810	811	812	813	814	815	816	817	818	819	820	821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847	848	849	850	851	852	853	854	855	856	857	858	859	860	861	862	863	864	865	866	867	868	869	870	871	872	873	874	875	876	877	878	879	880	881	882	883	884	885	886	887	888	889	890	891	892	893	894	895	896	897	898	899	900	901	902	903	904	905	906	907	908	909	910	911	912	913	914	915	916	917	918	919	920	921	922	923	924	925	926	927	928	929	930	931	932	933	934	935	936	937	938	939	940	941	942	943	944	945	946	947	948	949	950	951	952	953	954	955	956	957	958	959	960	961	962	963	964	965	966	967	968	969	970	971	972	973	974	975	976	977	978	979	980	981	982	983	984	985	986	987	988	989	990	991	992	993	994	995	996	997	998	999	1000	1001	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008	1009	1010	1011	1012	1013	1014	1015	1016	1017	1018	1019	1020	1021	1022	1023	1024	1025	1026	1027	1028	1029	1030	1031	1032	1033	1034	1035	1036	1037	1038	1039	1040	1041	1042	1043	1044	1045	1046	1047	1048	1049	1050	1051	1052	1053	1054	1055	1056	1057	1058	1059	1060	1061	1062	1063	1064	1065	1066	1067	1068	1069	1070	1071	1072	1073	1074	1075	1076	1077	1078	1079	1080	1081	1082	1083	1084	1085	1086	1087	1088	1089	1090	1091	1092	1093	1094	1095	1096	1097	1098	1099	1100	1101	1102	1103	1104	1105	1106	1107	1108	1109	1110	1111	1112	1113	1114	1115	1116	1117	1118	1119	1120	1121	1122	1123	1124	1125	1126	1127	1128	1129	1130	1131	1132	1133	1134	1135	1136	1137	1138	1139	1140	1141	1142	1143	1144	1145	1146	1147	1148	1149	1150	1151	1152	1153	1154	1155	1156	1157	1158	1159	1160	1161	1162	1163	1164	1165	1166	1167	1168	1169	1170	1171	1172	1173	1174	1175	1176	1177	1178	1179	1180	1181	1182	1183	1184	1185	1186	1187	1188	1189	1190	1191	1192	1193	1194	1195	1196	1197	1198	1199	1200	1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	1208	1209	1210	1211	1212	1213	1214	1215	1216	1217	1218	1219	1220	1221	1222	1223	1224	1225	1226	1227	1228	1229	1230	1231	1232	1233	1234	1235	1236	1237	1238	1239	1240	1241	1242	1243	1244	1245	1246	1247	1248	1249	1250	1251	1252	1253	1254	1255	1256	1257	1258	1259	1260	1261	1262	1263	1264	1265	1266	1267	1268	1269	1270	1271	1272	1273	1274	1275	1276	1277	1278	1279	1280	1281	1282	1283	1284	1285	1286	1287	1288	1289	1290	1291	1292	1293	1294	1295	1296	1297	1298	1299	1300	1301	1302	1303	1304	1305	1306	1307	1308	1309	1310	1311	1312	1313	1314	1315	1316	1317	1318	1319	1320	1321	1322	1323	1324	1325	1326	1327	1328	1329	1330	1331	1332	1333	1334	1335	1336	1337	1338	1339	1340	1341	1342	1343	1344	1345	1346	1347	1348	1349	1350	1351	1352	1353	1354	1355	1356	1357	1358	1359	1360	1361	1362	1363	1364	1365	1366	1367	1368	1369	1370	1371	1372	1373	1374	1375	1376	1377	1378	1379	1380	1381	1382	1383	1384	1385	1386	1387	1388	1389	1390	1391	1392	1393	1394	1395	1396	1397	1398	1399	1400	1401	1402	1403	1404	1405	1406	1407	1408	1409	1410	1411	1412	1413	1414	1415	1416	1417	1418	1419	1420	1421	1422	1423	1424	1425	1426	1427	1428	1429	1430	1431	1432	1433	1434	1435	1436	1437	1438	1439	1440	1441	1442	1443	1444	1445	1446	1447	1448	1449	1450	1451	1452	1453	1454	1455	1456	1457	1458	1459	1460	1461	1462	1463	1464	1465	1466	1467	1468	1469	1470	1471	1472	1473	1474	1475	1476	1477	1478	1479	1480	1481	1482	1483	1484	1485	1486</
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--------